

# 大きなかぶって、どんなかぶ？

## ～ロシア民話「大きなかぶ」をめぐる～

おじいさんが種をまいたかぶが、大きく育って、抜こうとするが抜けない。おばあさん、孫娘、犬、猫、鼠に手伝ってもらってやっと抜けるというロシア民話「おおきなかぶ」の話は、小学校の教科書にも取り上げられて親しまれています。でも、この大きなかぶは、どんなかぶだったのでしょうか？

(ここに注目)

- \*日本の絵本ではかぶの色は白で描かれていますが、ロシアの絵本では黄色で描かれています。
- \*文章はロシア語では韻を踏んでいます。他の言語でも同じ言葉を使っている韻が見られますが、日本語の場合は、さらに、さまざまなかけ声が使われています。
- \*かぶを抜くのに協力する人数が増えている話、話が別の方向に発展している話もあります。

### (日本から各国へ)

- 1) おおきなかぶ / A.トルストイ 再話；内田莉沙子 訳；佐藤忠良 画.東京：福音館書店, 1966.6  
当館請求記号 (Y18-M98-330)  
(出版国 日本)よく知られている絵本で何回も刷りを重ねています。かけ声は「うんこしよ、どっこいしよ」です。かぶの色は白です。
- 2) 抜萝卜 (かぶを抜く) / 阿・托尔斯泰编写；内田莉沙子译写；佐藤忠良图；朱自强译 海南：南海出版公司 2008  
当館請求記号 (Y18-AZ5543)  
(出版国 中国) 中国語版
- 3) หัวผักกาดยักษ์ ผู้แต่ง (おおきなかぶ) : อเล็กเซ ตอลสตอย Bangkok:Amerin Printing 1999  
当館請求記号 (Y18-AZ660)  
(出版国 タイ)タイ語版
- 4)The gigantic turnip : A. Tolstoy's Russian folktale (おおきなかぶ : A.トルストイのロシア民話 [by] A. Tolstoy retold by Risako Uchida illustrated by Churyo Sato translated by Richard McNamara, Peter Howlett Tokyo R.I.C. Publications 2004.9  
当館請求記号 (YU81-B53)  
(出版国 日本) 英語版

### (日本のおおきなかぶ) \*出版国は日本です

- 5) おおきなかぶ：おはなし / 金平正文；太田大八 絵. 東京：教育同人社, [19-]  
当館請求記号 (Y17-N10-J1078)  
「おじいさんが山の間のちいさな畑にかぶを植えました」で始まるこの話、山の間のちいさな畑というのは非常に日本的な風景ですが、挿絵も超日本的。着物をきたおじいさんとおばあさんと孫娘です。ネズミは何匹もいます。猫がネズミを呼ぶのですが、ネズミがついて行くのが不思議です。かけ声は「よいしよ、うんこらしよ、よいとこ どっこい うんこらしよ」です。かぶの色は白です。
- 6) おおきなかぶ：ロシア民話 / 若林利代 ぶん；矢田加代子 え. 東京：金の星社, 1978.9.  
当館請求記号 (Y7-6913)  
おじいさんは大変な働き者です。かぶをたくさん播きますが、そのうちのひとつに声をかけ、声をかけられたかぶが大きく育ちます。かけ声は「それ やっこらせの どっこいしよ。うんとこせの やっこらせ」です。「なんてあまそうなちいろのかぶ」と書かれています。色は白です。
- 7) おおきなかぶら. 東京：集英社, 1978.10. 当館請求記号 (Y17-6076)  
アニメの絵です。かけ声は「うーん、とっと どっこらさ」です。白いかぶです。

- 8) おおきなかぶら / トルストイ 作 ; 宮川やすえ 訳 ; かみやしん 絵. 東京 : 小学館, 1978.1.  
当館請求記号 (Y17-5636)  
おじさんが抜いたかぶを、米俵を担ぎあげるように頭の上に白いかぶをもちあげている場面が印象的です。かけ声は「うんとこさ」です。
- 9) おおきなかぶ / 柿本幸造 絵 ; 浜島代志子 文. 東京 : 小学館, c1985. 当館請求記号 (Y18-1359)  
かけ声は「いっせのせ、うんこらしよ、どっこいしょ」です。白いかぶです。
- 10) おおきなかぶ / 香山美子 文 ; 田中慎子 絵. 大阪 : ひかりのくに, 1987.5.  
当館請求記号 (Y18-2733)  
みんながその上に腰かけることができるくらいおおきな白いかぶです。かけ声は「うんとこしよ どっこいしょ うんとこしよ どっこいしょ」です。
- 11) おおきなかぶ / トルストイ 原作 ; 田島征三 絵・文. 八尾 : 三起商行, 1988.5.  
当館請求記号 (Y18-4265)  
力強い感じの絵です。かけ声は「ハラヨー、エンコーラヤーショ、ソラヨー、エンコーラショー」です。白いかぶです。
- 12) おおきなかぶ : ロシアの昔話より / 松谷さやか 文 ; おぼまこと 絵. 東京 : フレーベル館, 1994  
当館請求記号 (Y18-9385)  
かけ声は「それひけ、やれひけ」です。かぶはわずかに黄色がかかっています。
- 13) 大きなかぶ 3びきのやぎくん / 西巻茅子 絵 ; 三木卓 文 東京 : 講談社, 1999.6.  
当館請求記号 (Y18-M99-344)  
白いかぶが「すっぽーん」と抜けます。おじいさん、おばあさん、孫娘とすべて名前はないのに犬だけは「ジューチカ」という名前を持っています。かけ声は「えんやこら どっこ！」です。
- 14) The turnip (かぶ) / retold by Kimiko Saito ; English version by Sarah Ann Nishie ; illustrated by Kaoru Ono. Tokyo Labo Teaching Information Center 1999. 当館請求記号 (YU81-A42)  
寄り添うおじいさんとおばあさんの絵が表紙になっています。二人で一緒に種をまいたことになっています。かぶの色はオレンジです。
- 15) おおきなかぶ / 古藤ゆず 再話 ; せべまさゆき 絵. 東京 : 学習研究社, 2006.11  
当館請求記号 (Y17-N06-H1193)  
めくる仕掛け絵本です。かけ声は「ぐい ぐい ぐいっと どっこいしょ」になっています。かぶの色は淡黄色です。
- 16) 大きなかぶ / 平田昭吾 著. 東京 : ブティック社, 2007.2 当館請求記号 (Y18-N08-J162)  
絵は大ヒットしたアニメ「アルプスの少女・ハイジ」の絵そっくりです。登場人物も多く、お話も長くなっています。おじいさんとおばあさん、孫娘のミーシャとサーシャ、他の動物たちが一緒に暮らしていますが、日照りのため食糧が不足し、動物たちの間で争いがおきます。ミーシャとサーシャは食糧を動物にやりますが、この優しい心が女神さまを動かし、女神さまはかぶの種をくれます。このかぶはすくすく育ち、みんなは協力してかぶを抜きます（ここは他と同じ）。そしておじいさんはそのかぶを売りに行き、無事売って、サーシャとミーシャにドレスを買ってきます。やがて雨が降り、日照りは解消しました。かけ声は「うーん、こらしよ」「いっせいの どっこいしょ」「えにやこらのどっこいしょ！」「そーれ よっこらしよ」と多様です。かぶの色は白です。
- 17) おおきなかぶ : ロシア民話より / いもとようこ 文絵. 東京 : 金の星社, 2007.4  
当館請求記号 (Y17-N07-H662)  
「可愛い系」の挿絵です。とにかくおおきいかぶにみんなが腰かけています。お手伝いの動物には豚も登場しています。「よいしょ！こらしよ！どっこいしょ！」のかけ声で抜けたかぶでスープをつくり、みんな何度もおかわりをして食べたことになっています。かぶの色は白です。

18) おおきなかぶ / ニコライ・ウスチノフ 絵；古藤ゆず 文. 東京：学研教育みらい, 2009.10.

当館請求記号 (Y17-N12-J795)

日本で出版されたものとしては珍しくかぶの色は黄色です。挿絵画家がロシアの人ということによるのでしょうか。かけ声は「よいさ、こらさ、よいこらさ」になっています。

**(本家ロシアでは) \*出版国はいずれもロシアです**

19) Skazki : Repka ; Kurochka Riaba (お話：かぶ、ぶちのにわとり) / [khudozhniki E. Galumova, G. Galumov]. Leningrad Kombinat graficheskogo iskusstva c1973. 当館請求記号 (Y17-B2023)  
かぶの色は黄色です。二つの話が収録されており、切り取って自分で小さな本を作ることができます。

20) Repka : [russkaia narodnaia skazka] (かぶ：ロシア民話) / khudozhnik T. Shevareva]. Moskva Izd-vo "Malysh" 1975. 当館請求記号 (Y17-B332)

表紙は孫娘が水をやっている場面です。おじいさんの一家だけではなく近所の人姿も見えますが、手伝ったりはしません。かぶの色は黄色です。

21) Raduga : russkie narodnye skazki, pesenki, poteshki (虹：ロシア民話、民謡、言葉あそび) / risunki IU. Vasnetsova. Moskva "Detskaia lit-ra" 1976. pp.50-51 当館請求記号 (Y17-B1724)  
家よりもリンゴの木よりも大きくなった黄色い大きなかぶです。ヴォズネツォフの挿絵です。

22) Ladushki : russkie narodnye skazki, pesenki, poteshki (手をたたいて：ロシア民話、歌、言葉遊び) / risunki IU. Vasnetsova. Moskva : "Rosmen", 1996. pp.42-43 当館請求記号 (Y17-B1724)

21)の資料 (Y17-B1724) と、まったく同じヴォズネツォフの絵ですが、色がこちらのほうが明るく華やいています。印刷の際の色の違いで挿絵の雰囲気はどのように変わるか比較してみてください。

23) Repka : russkaia narodnaia skazka (かぶ：ロシア民話) / [v obrabotke A.N. Tolstogo ; khudozhnik V. Losin]. Moskva Izd-vo "Malysh" 1982, c1976. 当館請求記号 (Y17-B331)

おじいさん、おばあさん、孫娘と三人でがんばりますが、抜けずにかぶの上で一休みしたりしています。「みんなで食べました」という言葉はありませんが、最後は三人でかぶを煮て食べ場面になっています。かぶの色は黄色です。

24) Repka : [russkaia narodnaia skazka (かぶ：ロシア民話) v obrabotke K. Ushinskogo ; khudozhnik V. Losin]. Moskva Malysh 1985. 当館請求記号 (Y17-A7307)

23)の資料 (Y17-B331) と文と挿絵画家は同じ。表紙の絵は皆が食べている場面になっています。かぶの色は黄色です。

25) Repka : [ruskaia narodnaia skazka (かぶ：ロシア民話) / v obrabotke O. Kapitsy ; risunki T. Zuikovoii]. Moskva "Detskaia lit-ra" 1977, c1976. 当館請求記号 (Y17-B333)

かぶはたくさん植えられて、そのうちのひとつが大きくなりました。葉がずいぶん立派で、かぶの色は黄色です。

26) Repka : russkaia narodnaia skazka (かぶ：ロシア民話) / v obrabotke K.D. Ushinskogo ; risunki S. Antipovoi. Moskva "Detskaia lit-ra" 1988. 当館請求記号 (Y17-B330)

大きなかぶの上に腰掛けたり、かぶを運んで調理したりするところが描かれています。かぶの色は黄色です。

27) Teremok, repka : russkie narodnye skazki (御殿、かぶ：ロシア民話) / khudozhnik Nikolai Poklad. Moskva "Planeta" 1992. 当館請求記号 (Y17-A1623)

人形を使って撮影しています。かぶはそんなに大きくありません。色は黄色です。

28) Repka : skazka (かぶ：お話) / [obrabotka O. Kapitsy ; khudozhnik A. Nedial]. Rostov-na-Donu "Malysh" 1998. 当館請求記号 (Y17-A2299)

丈夫な厚紙でできた本です。明るく単純な色遣いで描かれています。かぶの色は黄色です。

29) Terem-teremok : russkie narodnye skazki (小さな御殿：ロシア民話) / [risunki E. Racheva ; redaktor-sostavitel L.I. Gribova]. Moskva "Rosmen" 1996 pp17-19 当館請求記号 (Y17-A1104)

かぶの色は淡黄色です。

30) Po shchuchemu veleniiu (呪文を唱えればたちまち) / pereskazala i sostavila E. Grigoreva ; khudozhnik I. Ivanchenko. Moskva Belyi gorod 1997. pp.12-13 当館請求記号 (Y17-A2690)  
標題の民話を含む民話集です。かなり派手で強烈な絵です。かぶの色は黄色です。表紙の裏に、黄色のかぶの上に家がある絵があります。まさか、そこまでは・・・。

31) Repka (かぶ) / [khudozhnik E.V. Nosikova]. Moskva Oniks c2000. 当館請求記号 (Y17-B2382)  
みんなでかぶを引っ張って、抜けた途端、勢い余ってみんなは空に飛び上がってしまいます。かぶの色は黄色です。

32) Zolotaia kniga dlia detei : stikhi i skazki (子どものための愛読本 : 詩とお話) / [redaktor N. Favr ; khudozhniki G. Bedarev... i dr.]. Moskva : "Prem'era", c2001 pp.[2-14] 当館請求記号 (Y17-B2466)  
子どもに親しまれている話を集めた本です。「おおきなかぶ」はその最初に掲載されています。頑張っ  
てかぶを引っ張ったおじいさんは長靴が脱げてしまいます。蟻、蜂、蝶も見物に来ています。かぶの色  
は黄色です。

33) Kolobok ; repka ; kurochka Riaba ; teremok ; puzyr, solominka i lapot, a takzhe : poteshki, pesenki, skorogovorki, detskie igry i kukolnyi teatr dlia malyshei (おだんごパン、かぶ、ぶちのにおとり、ちいさな御殿、泡・藁・草鞋、附 : お楽しみ、歌、早口言葉、遊び、子ども向け人形劇) / khudozhnik Natalia Salienko. Moskva Belyi gorod 2002. pp.13-20 当館請求記号 (Y17-B3837)  
ロシア民話集。表紙の裏にそれぞれの民話の主人公たちが登場している絵があり、全体のなかでのかぶの大きさがわかります。抜いたかぶは、はちみつをいれて煮つめて食べます。かぶの色は黄色です。

34) Repka : russkaia narodnaia skazka (かぶ : ロシア民話) / khudozhnik Natalia Petrova. Moskva Samokat 2007 当館請求記号 (Y17-B11720)  
(出版国 ロシア) おじいさんは他にも種類の違うかぶを植えており、その中の一つがおじいさんの背丈を超えるほど大きくなりました。かぶの色は黄色です。

35) Репка (かぶ) / иллюстрации Евгения Антоненкова. Москва : Махаон, 2010. 当館請求記号 (Y17-B13414)  
(ロシア) 「むかし、おじいさんがいて、おばあさんがいて、孫娘がいて」と文章は極めて短くなっています。しかし、それぞれの人物や動物の趣味や性格が想像できるような挿絵になっています。おじいさんといっても、全体に若い感じです。かぶの色は黄色です。

#### (日本とロシア以外の国の本)

36) Repka : russkaia narodnaia skazka (かぶ : ロシア民話) / [khudozhnik E. Didkovskaia]. Minsk : Minskaia fabrika tsvetnoi pechati, 1997, c1993 当館請求記号 (Y17-A1416)  
(出版国 ベラルーシ) 「かぶは大きくなった、とても大きくなった」というところで、大きく育ったかぶを見て、犬や鼠が驚いているところが描かれています。かぶの色は黄色です。

37) The enormous turnip (巨大なかぶ) / adapted by Fran Hunia from the traditional tale ; illustrated by John Dyke. Loughborough Ladybird Books c1980. 当館請求記号 (Y17-A691)  
(出版国 イギリス) 登場人物の服装はイギリス風です。最後に「夕食にかぶを食べました」という文があり、食べている場面が描かれます。かぶの色は白です。

38) Ten small tales (10 の小さなお話) / told by Celia Barker Lottridge ; pictures by Joanne Fitzgerald. Toronto : Douglas & McIntyre, c1993. pp.29-33 "The one-Turnip Garden(ひとかぶの庭) 当館請求記号 (Y17-B2299)  
(出版国 カナダ) 夫婦と子供三人の家族がかぶを植えてみんなで面倒をみます。かぶは大きく育って、家の屋根より大きくなりました。そこで「もう(土の中から)出ておいで」と声をかけて、みんなで力を合わせて引き抜きます。色は上が薄紫で下は白っぽい色です。

39) 100 kazok : naikrashchi ukrainski narodni kazky z iliustratsiiamy providnykh ukrainskykh khudozhnykiv(100のおはなし：ウクライナの挿絵画家たちの挿絵による、もっとも美しいウクライナ民話) / za redaktsiieiu Ivana Malkovycha. Kyiv A-BA-BA-HA-LA-MA-HA c2007. p.34

当館請求記号 (Y17-B10889)

(出版国 ウクライナ) 詩ではなく、お話。「おいで、ばあさんや、私がかぶを抜くのを手伝っておくれ」から始まり、「おいで、娘や、私たちがかぶを抜くのを手伝っておくれ」と、下線部が次々に変わって繰り返されます。かぶの色は黄色です。

40) The enormous turnip (巨大なかぶ) Yummy : [my favourite nursery stories] ( / Lucy Cousins. London : Walker Books, 2009. pp.32-43 当館請求記号 (Y17-B12161)

(出版国 イギリス) 世界の有名な8つのお話が収録されています。人間ばかりでなく、犬も猫も鼠も服を着ています。かぶの色は根元がピンクであとは白です。

### (発展編)

41) The gigantic turnip (巨大なかぶ) / Aleksei Tolstoy & Niamh Sharkey. Cambridge MA : Barefoot Books, 1999. 当館請求記号 (Y17-B14085)

(出版国 アメリカ) 著者にアレクセイ・トルストイとニアム・シャーキーの二人の名前が書かれています。正確には「アレクセイ・トルストイ原案、ニアム・シャーキー作」というべきものでしょう。作物を育てるおじいさんとおばあさんの家には、複数の鶏、猫、豚、牛、カナリアなどがいます。大きくなったかぶを抜くのにその全部の動物が手伝って、さらにネズミまでやって来てやっとなげるとい話になっています。かぶの色はオレンジがかかった黄色です。

42) 大家一起拔蘿蔔 (みんなで一緒にかぶを抜きました) 林世仁改編 ; 陳致元改編・圖. 新竹 : 和英出版社, 2007.11. 当館請求記号 (YU81-AZ187)

(出版国 台湾) 大きなかぶが抜けなかったのは下からも引っ張っていたからです。上と下にわかれて引っ張った結果、かぶは二つに割れて抜けました。地上組 (おじいさん、おばあさん、孫娘、犬、猫、鼠) は、かぶでスープを、地下組 (モグラ、蛇、ウサギ、狐、狼、熊) は、かぶでパイを作って味わいます。地中にあるからか、かぶの色は灰色っぽくなっています。

## 第二資料室の過去の展示一覧

展示期間	展示名	概要
2012.12.11～ 2013.1.15	児童書でみる年末年始の 日々	何かときぜわしい年末の日々、そして新たな年。クリスマスもあれば正月もあるこの時期を扱った本を集めてみました。
2012.10.30～ 2012.12.8	ここまで来た！『ヘンゼルと グレーテル』の挿絵	挿絵画家は「ヘンゼルとグレーテル」のさまざまな解釈を絵に託しました。キレイ系、恐怖系、抽象系などの挿絵をお楽しみください。
2012.9.28～ 10.27	木と緑をめぐるものがたり	平成24年9月29日から10月28日は全国都市緑化フェアです。木や緑はむかしから人間にとって身近なものでした。家族のような木、私の木、不思議な木など、木と緑がめぐるものがたりを集めてみました。
2012.8.28～ 9.27 1	絵本、挿絵のなかの中国幻想 ～「アラジンと魔法のランプ」 「うぐいす」を中心に～	8世紀、19世紀のヨーロッパの人々に中国趣味（シノワズリ）がもてはやされました。この中国趣味はどのように絵本や挿絵に反映しているのでしょうか？アラビアン・ナイトの「アラジンと魔法のランプ」、アンデルセン「うぐいす」を例に見てみましょう。
2012.7.31～ 8.25	障害があるということをめ ぐって	障害のある人を描いた本と、障害のある人にもわかりやすいように工夫された本を展示しています。
2012.6.21～ 7.28	サーカスがやって来た～ サーカスが出てくる絵本～	何もない空き地に突然、テントが立ち並び、見たことのないような芸が展開されるサーカスのわくわく感は忘れることができません。各国の子どもが同じ体験をしたことでしょう。
2012.4.19～ 6.19	国際アンデルセン賞（画家 賞）～2012年度の受賞者、 これから予想される受賞者	2012年度受賞者ピーター・シスの作品、2012年度の候補者の作品、また次回2014年度以降に受賞が予想される挿絵画家の作品を展示しました。
2012.3.22～ 4.17	全ての豚は美しい～豚の登 場する児童書～	児童文学の世界で豚の人気は圧倒的です。豚の登場する児童書は子どもたちを魅了してきました。この美しく魅力的な豚たちをご覧ください。
2012.1.19～ 3.17	絵本でみる台湾	台湾をもっと知るための絵本と、海外でも人気がある最近の台湾の絵本を展示しました。
2011.12.22～ 2012.1.17	雪から生まれた主人公たち ～雪だるま、雪の女王 vs 雪 女、雪娘	雪は人間の想像力をさまざまに刺激し、民話から創作までたくさんの物語を作り出しました。雪から生まれた主人公を取り上げてみました。
2011.10.20～ 12.20	バルト三国の児童書～エス トニア・ラトビア・リトアニア	今年はエストニア、ラトビア、リトアニアと日本との国交樹立90周年及び国交回復20周年の年です。美しい国土と、穏やかさの中に強さを秘めた国々の児童書を手にとってご覧下さい。
2011.9.13～ 10.18	仕掛け絵本でよくわかる～ 仕掛けをつかった知識の本	仕掛けを効果的に使って本の内容を理解しやすくした本もあります。仕掛けを使った知識の本です。もともと仕掛けは、絵本にではなく学術書に使用されていたという説もあります。
2011.8.6～9.10	どこの国にも児童書がある ～IBBY 推薦図書、未提出の 国々の児童書～	国際児童書評議会（IBBY）は各国からの推薦図書でIBBY オナーリストを作ります。しかし、いろんな事情で推薦図書を提出しなかった国もあります。2010年の推薦図書を提出しなかった国々の児童書を紹介しています。

(以下、省略) \*これ以前のものは、ホームページをごらんください。

[http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/data\\_backnumber.html](http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/data_backnumber.html)